

PATHO News

自治医科大学 病理診断部

<http://www.iichi.ac.jp/pathology/>



No.21
2013. 4. 19



サクラサク!



病理診断部の二階堂技師、福島技師、松本技師が日本臨床細胞学会認定細胞検査士試験に合格しその認定証が届きました。

この吉事を喜ぶように桜が満開でしたので、桜をバックに撮った記念写真です。

3人には、この桜の若木のように、細胞検査士として、これから大きく育てて欲しいと願います。

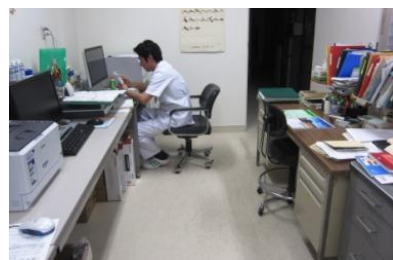
電顕室(仮)移転



<新電子顕微鏡(日本電子)>



<新ウルトラマイクロトーム(写真手前)>



<資料室(電顕レポート作製中)>

2月下旬、病院リニューアル工事に伴い、電顕室は、本館1階西棟から3階西棟(北口近く)へ仮移転しました。新電子顕微鏡、新ウルトラマイクロトームも導入・稼働し、今後さらに検査業務を充実・パワーアップさせていく予定です。

(新)病理診断支援システム EXPath稼働



3月上旬、病理診断部の病理診断支援システムが更新され、EXPathが導入されました。

これに伴いJUMPでの診断報告参照画面も新しくなり、見やすくなったのではないかと思います。

お気づきの点等ありましたら、ご連絡ください。

検体受付および剖検受付時間

8:30 ~ 17:15 (内線2257)

注) 土・日・祝祭日は剖検のみ受付(内線2257 or PHS18218)

新任教員・職員紹介

佐久間 裕司(さくま ゆうじ); 病理学講座 統合病理部門 講師



■略歴

1998年	札幌医科大学医学部 卒業
同	札幌医科大学附属病院病理部・関連教育病院
2001年	自治医科大学附属病院病理診断部・病理学講座
2005年	神奈川県立がんセンター臨床研究所
2013年	現職

■以前お世話になった方々、お久しぶりです。また新たに一緒にすることになった方々、どうぞよろしくお願ひします。8年間の神奈川県立がんセンター勤務を経て、自治医大病理に戻ってきました。肺癌の分子病理学的研究と診断・教育を両立したいと考えています。

斎藤 倫寛(さいとう みちひろ); 病理診断部 臨床助教



■略歴

2007年	東邦大学医学部 卒業
同	東邦大学医療センター大橋病院 初期研修医
2009年	東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 レジデント
2013年	現職

■はじめまして。この度、病理診断部 臨床助教として病理を勉強させていただくことになりました斎藤倫寛です。先月までは消化器内科医として特に胆膵領域を中心にERCPやEUSに明け暮れる毎日を送っていました。その中で画像診断と病理の対比などに興味を持ち、病理を学びたいという気持ちを持ちました。この様な形で病理を勉強させていただく機会をいただき、福嶋先生を始め皆様には大変感謝しております。わからない事だらけで、先生方、スタッフの皆様にはたくさんご迷惑おかけするものと思いますが、この御恩に報いる事が出来るよう精一杯がんばりますので、ご指導ご鞭撻の程何卒よろしくお願ひいたします。

H24年度 業務報告

1. 組織診

件数	14,012件
ブロック数	68,986個
HE染色枚数	140,099枚
迅速件数	827件
迅速個数	1514個
センチネル件数	193件
センチネル個数	438個

2. 細胞診

件数	19,298件
迅速件数	198件
総染色枚数	41,691枚

3. 免疫

IHC件数	1,799件
IHC染色枚数	11,165枚
ERorPR件数	397件
FISH件数	75件
EGFR件数	0件

4. 電顕

件数	289件
うち大宮	91件

5. 蛍光

件数	249件
うち大宮	91件

6. 剖検

件数	42件
うち院外剖検	0件

7. PCR

件数	27件
----	-----

ニュースレター PATHO News 病理診断部 No.21 2013. 4. 19

発行 : 福嶋敬宜(ふくしまのりよし)

編集 : TEAM だっだっだ

飛田野清美(ひだのきよみ) 柳田美樹(やなぎたみき)
田村聖月(たむらみづき) 松本祐弥(まつもとゆうや)